

令和6年度「学び、行動するPTA」団体表彰

No.	団体名	活動・業績等の概略
1	厚木高等学校PTA	<p>生徒の進路を支援する事業としてPTAが主催する進路講演会を実施している。入学時に講演可能な保護者を募って「人材バンク」とし、その中から次年度の講師を選定している。</p> <p>生徒にとって身近な存在である保護者自身の高校時代の過ごし方や進学先・就職先を選択する際にどのように考えたのかを語ってもらうことで、生徒が進路や将来設計について向き合い考えるきっかけをつくり、より良い進路選択ができるよう援助することを目指している。</p>
2	荏田高等学校PTA	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育環境改善に関する活動として、学校周辺の花壇整備及び近隣の小中学校周辺の花壇整備と清掃 ・近隣の小中学校生徒との活動を通しての交流 ・学校以外の各種関係機関・団体と連携協力に関する活動として、警察や交通安全機関との協力で生徒の登校指導や地域の自転車整備士の方の協力で自転車点検の実施
3	神奈川工業高等学校PTA	<p>高P連横浜北地区大会 今年度提案校として本校の紹介、及びPTA活動における取り組みを横浜北地区の加盟校にPRした。</p>
4	神奈川総合産業高等学校 サポーターズ	<p>会員の応募に際し丁寧な説明を心掛け、生徒世帯のほぼ100%加入率を達成し、サポーターズ本部を中心に次の活動を展開している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育・家庭教育に関する活動・・・ふれあい委員会 ・通学に関する交通安全支援広報活動・・・交通安全委員会 ・学校の環境整備活動・・・・・・・・・・環境美化委員会 ・PTA広報活動・・・・・・・・・・本部 ・学校行事への協力・参加・・・・・・・・本部および全ての委員会 <p>ふれあい委員会、交通安全委員会、環境美化委員会の3委員会を構成し、従前から継続された活動に加え、新たに提案された事業も積極的に推進し、保護者と教員が共に生徒の学びを向上させる為に保護者と教員の相互理解と基質の高揚に資する取り組みを展開している。</p>
5	茅ヶ崎北陵高等学校 PTA	<p>年間活動スケジュール</p> <p>5月：体育祭、植栽、懇親会 10月：北陵祭、湘南鎌倉地区大会、山梨バスツアー、広報誌発行</p> <p>11月：60周年記念式典、自転車点検270台ほど、懇親会 12月：PTA小会議室清掃 3月：60周年記念誌発行予定</p> <p><PTA組織></p> <p>本部、総務委員会、文教委員会、広報委員会、環境委員会</p>

令和6年度「学び、行動するPTA」団体表彰

No.	団体名	活動・業績等の概略
6	神奈川総合高等学校 パートナース 着物文化ファミリー	<ul style="list-style-type: none"> ・「着物文化ファミリー」は、保護者有志の活動として“着物”を入口に、日本と世界の文化・歴史・民俗・体遣いなどについて、校内外での活動を通じて探求しています。 ・7月には、学校で生徒主催の行事である『和装の日』が行われることから、生徒・保護者向けに『浴衣着付け講習会』を午前・午後の2回開催しました。また、今年度は新たに『和装の日』当日に、『浴衣着付けSOS』と題して、生徒の着付け・お直しサポートを2日間に渡り実施しました。
7	津久井高等学校PTA	交通安全に係る取組 <ul style="list-style-type: none"> ・自転車通学生徒のヘルメット着用を義務化した学校の取組を交通安全デーにおける生徒への声かけ指導や、相模原地区交通安全大会発表を通して学校とともに推進した。 ・文化祭におけるPTA参加として、自転車シミュレーション（シミュレーターによる模擬体験）を実施し、安全運転の意識啓発を行った。 ・原動機付自転車通学生徒の安全確保に向けた学校の取組を共有・支援した。
8	新羽高等学校PTA	「『やらなければならないPTA』から『やれる人がやれることを無理なくやるPTAへ』」の考え方のもと、 <ul style="list-style-type: none"> ・PTA活動のPRと募集の仕方などの変革 ・LINEを活用して来られない人にも伝わる運営委員会の設定 ・生徒の活動を支援するための生徒との交流・意見交換 など、会議の効率化と仕事を持ちながら活動する役員、評議員の負担軽減、生徒との交流を進めた。
9	市ヶ尾高等学校PTA	1) 広報委員会による学校行事等の取材、広報誌発行活動による高P連広報紙コンクールでの最優秀賞の受賞 2) コロナ禍で途切れていたPTA炊き出しイベント活動の復活 3) PTA運営委員会と先生による懇談会の実施によるコミュニティ活性化の促進
10	麻生高等学校PTA	①研究発表を川崎地区にて行い、県大会での発表へと進み、さらに関東大会にて分科会を担当することになった。 ②新たな企画として「音楽教師によるバイオリン授業体験」を会員向けに開催。 ③保護者および学校からの要望で「制服リサイクル」を新規に始めた。 ④活動室の整理整頓、活動資料の整備・保管方法の見直し、備品の確認を行った。 ⑤会員への活動紹介・報告としての「PTAかわらばーん」を新たに作成し定期的に発行、会員へ配布した。

令和6年度「学び、行動するPTA」団体表彰

No.	団体名	活動・業績等の概略
11	新栄高等学校PTA	<p>PTA各委員会活動の効率化を推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員会ごとで活動が少ない時期の定例会回数を減らし、運営委員会議事録を各委員会グループLINEにて連絡し、効率的かつ密な情報交換を行った。 ・環境美化の毎月の花購入作業を宅配可能業者からの購入に変更することにより校内美化活動および花壇手入れに人員を避けるようにした。 ・新入生PTA勧誘活動を本年度から入学式に各教室での定員確保活動を中止し、入学説明会資料内へのPTA紹介冊子および加入アンケートに切り替え、勧誘する側と新入生保護者への負担を軽減した。
12	大磯高等学校PTA	<p>PTAが地域と学校をつなぐハブとなり、PTAだからこそ実現できることを生徒とともに考えていきます。その為に、生徒との対話を頻繁に行い、生徒が主語となる活動を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌や入学前配布のPTA紹介号を使った活動の透明化 ・生徒会との意見交換会の実施 ・地域首長、議員との対話 ・企業研修所での災害時帰宅困難者宿泊研修の実施 ・広報誌作成におけるレクチャ ・地域海岸清掃やスケアードストレート等による自治体との協働 ・地域大学からスポーツクリニックと通したスポーツ振興、学習意欲の向上 ・文化祭中夜祭でのお笑い芸人の招聘 ・大磯高校創設100周年記念品の作成
13	鶴見総合高等学校PTA	<p>「子供達の笑顔のために」を目標とし共働が多いので「活動出来る人が活動出来る時に全力で活動」を合言葉に活動をしています。その中で中庭とラウンジの装飾に力を入れています。</p>
14	横浜明朋高等学校PTA	<ol style="list-style-type: none"> ①コロナが明けて2年前より生徒・PTA・教職員が協力して環境整備事業を実施 ②広報委員会の負担軽減策と活動内容 ③新型コロナウイルスにより停滞していたPTA活動を以前のカタチではなく、新しいカタチにし、会員のコミュニケーションの増進を図ることができた。 ④創立10周年記念誌発刊
15	元石川高等学校PTA	<ol style="list-style-type: none"> ①体育祭では広報委員による写真撮影、ドローン撮影を行った。前者は広報誌に反映。後者は卒業記念の動画とする。 ②文化祭では、本部によるグラッシーニ付きクラムチャウダー販売、学年委員によるおにぎり販売、環境委員による無料ドリンク付き休憩所提供とあじさい苗/あじさいリース配布、成人委員による菓子パン販売、広報委員による写真展示を行い、学校内外との交流を行った。 ③球技大会ではHOT/COLDのドリンクサービスを行い、生徒に好評であった。 ④学年委員では、卒業生とPTAとの交流を行う「もとCafé」を実施した。 ⑤成人委員では観劇等を企画した。